

PENALTY CUP 第4回神奈川県高等学校女子フットサル選手権大会 実施要項

- 1 名称 PENALTY CUP 第4回神奈川県高等学校女子フットサル選手権大会
- 2 主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会・神奈川県フットサル連盟
- 4 後援 一般社団法人日本フットサル連盟
- 5 協賛 株式会社ウインスポーツ
- 6 協力 多摩大学
- 7 期日 2019年6月1日(土)
- 8 会場 秋葉台文化体育館
- 9 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)にチーム/選手登録手続きは必要なく出場できる。但し、神奈川県サッカー協会チーム登録ができること。
 - (2) 18歳(高校生)以下、12歳(中学生)以上の女子選手で構成されたチームであること。
 - (3) **前項のチームは、単一の学校に在学している選手であること。**
 - (4) 選手および役員は、神奈川県大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 選手登録人数は、6名以上 20名までとし、役員は1名以上(監督)8名までとする。
 - (6) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。
 - (7) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学)
 - (8) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (9) 引率者は当該チームを指導・管理し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - (10) 参加チームは**学校の応援**(20名以上)ができること。
- 10 参加チームとその数
参加チーム数は、8チームとする。
- 11 競技形式
予選トーナメント戦をおこない、その後、上位3チームによる決勝リーグ戦をおこなう。
- 12 競技規定
大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則る。
但しピッチ
 - (1) 原則として、40m×20m
 - (2) ボール
PENALTY製 日本協会検定球を使用する。(試合球の準備は、県協会フットサル部会が行う。)
 - (3) 競技者の数
 - ① 交代要員の数:9名以内
 - ② ベンチに入ることができる人数:13名以内(交代要員9名以内、役員4名以内)
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
 - (4) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム:
 - ア) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携行すること。
 - ※ FP副ユニフォーム(シャツのみ)については、白又は黄色とする。
今大会は、FP/GKそれぞれのパンツ・ストッキングについては、1色でも良いとする。
 - イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 - ウ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。
 - エ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレイヤーは1番を付けることができない。必ず、本大会の日本協会フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
 - オ) フィールドプレイヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - カ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込締切日以降の変更は認めない。

- キ) シャツの前面、背面に日本協会フットサル登録票に記載した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
- ク) ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ケ) その他の事項については、日本協会「ユニフォーム規定」に則る。

② シューズ:

靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。
(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
(学校用体育館シューズは使用可能とする。)

③ ビブス:

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(5) 試合時間

トーナメント戦

24分間(前後半各12分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。

敗者復活戦

15分間のランニングタイム(1本)のランニングタイムとし、タイムアウトは1回とする。

決勝リーグ戦

15分間のランニングタイム(1本)のランニングタイムとし、タイムアウトは1回とする。

(6) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

決勝リーグ

Aブロックの対戦で、同点の場合は延長戦・PK戦を行わず、下記の方式により、順位を決定する。
勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、
不戦敗-1とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

ア) 当該チーム間の対戦成績

イ) 当該チーム間の得失点差

ウ) 当該チーム間の総得点数

エ) グループ内での総得失点差

オ) グループ内での総得点数

カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム

① イエローカード1枚

② イエローカード2枚によるレッドカード

③ レッドカード1枚

④ イエローカード1枚に続くレッドカード

キ) 抽選

※ 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点3点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。

トーナメント戦

: 同点の場合は、PK1本とする。

※ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(7) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。

(役員・コーチ等)も同様とする。

(8) ベンチ入りする役員は、STAFFcard(スタッフ証)を胸の前に、つけなければならない。

確認ができないものは、ベンチ入りを認めない。

13 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
但し、決勝トーナメント戦では、予選の累積警告は、破棄される。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル規律フェアプレー部会長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

14 参加申込

参加希望チームは、下記の手続きをおこなうこと。

- (1) 参加表明(申込)は、「フットサル大会登録票(データ形式)」に必要事項を入力しメールにて
下記のアドレスまで送ること。原本は、代表者会議時に(代表者サイン入り)を提出すること。
申込用アドレス ※件名に大会名とチーム名を入れること!
futsal@kanagawa-futsal-fed.org
- (2) 申込締切日 **2019年4月29日(月)**

15 参加料

- (1) 参加料は1チームあたり **17,000円** とする。(予定)
参加決定後の出場辞退は原則出来ない。但し、参加料が5,000円以上値上がる場合は、この限りではない。
参加料の振込先及び、の際に通知する。金額は、HPIにて連絡をする。

- (2) 振込締切日 **2019年5月10日(金)**

※「フットサルみなし登録」

フットサルみなし登録費用 チーム登録費11,000円

フットサルみなし登録は、当該年度で有効となる。

但し、JFAチーム登録をしているチームについては、0円とする。

16 登録変更

県大会では、代表者会議受付以降の内容変更は一切認めない。

17 代表者会議

- (1) 期日: **2019年5月11日(土)** (予定)

- (2) 会場: 寒川総合体育館 D控室(上履き必要)

- (3) 持参するもの

ア) フィールドプレーヤー及び、ゴールキーパーのユニフォーム

イ) 参加申込承諾書兼プライバシーポリシー同意書

ウ) 日本協会発行の選手証または電子選手証の写し又は、

kff futsal players staff card (写真が添付されている)

※ 代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

18 選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の選手証または電子選手証の写し(写真が添付されている)か、
kff futsal players card (写真が添付されている)のものを、試合会場に持参すること。

※エキップメントチェックの際、登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

19 表彰

優勝チームには、優勝旗(持ち回り)と優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。

20 組み合わせ

組み合わせは代表者会議において抽選を行い決定する。

21 審判及びオフィシャル

- (1) 審判については、県協会審判部会より派遣する。

- (2) ボールパーソンについては、割当表にてチームが行う。

22 かながわオープン「All Japan Women's High School Futsal Tournament」の出場権

本大会の優勝チームは、かながわオープン「All Japan Women's High School Futsal Tournament」
の出場の義務と権利を要する。

期日: 2019年7月29日

会場: サン・ライフひらつかアリーナ

23 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、フットサル規律フェアプレー委員会に諮り、
その選手または、チームの処分を、フットサル規律フェアプレー委員長が決定する。

- (2) 各試合の30分前に大会本部にメンバー票を提出すること。(MMIはおこなわない)

- (3) 原則として、一つの学校から複数のエントリーがあった場合、一つの加盟登録チームから複数の
エントリーがあった場合は、トーナメントにおいて、それぞれ別ブロックに振り分ける。

- (4) 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において
処置をすること。

- (5) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。

また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。

なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。

※観戦者の撮影は禁止とする。参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画2台・写真2台を限度に
スタンドにて行える。

- (6) その他の注意事項については別途大会運営要項に定める。

24 問い合わせ先

フットサル連盟

futsal@kanagawa-futsal-fed.org

HomePage URL

http://kanagawa-futsal-fed.org/w_league/w_league.html